

Peninsula Free Methodist Church

# ペニンストラ・プレイズ

599 Jefferson Ave., Redwood City, CA94063

www.peninsulafmc.org

日語部牧師: 榊原宣行 Tel(650)365-7972 Fax(650)365-7935 英語部: Les Yee Tel(650)365-7988 Fax(650)365-7930

標語【ビジョンに立つ教会】箴言29:18

2009年5~6月 542号

## 「一粒の麦」

「一粒の麦、地に落ちて死なずば、唯一つにて在らん、もし死なば、多くの果を結ぶべし。」  
ヨハネ12:24

三浦綾子さんの代表的な小説『塩狩峠』のモデルとなった長野政雄さんが召されて、今年でちょうど100年ということです。私は三浦綾子さんの小説はほとんど読破しておりますが、やはり『塩狩峠』は特別な輝きを持っているように思えます。上記の聖句はこの小説の最初のページに記されているのですが、まさにその聖書のみことばの通り、一粒の麦となったイエス様がこの小説を通して迫ってきます。



小説の主人公である永野信夫は、暴走する貨車を止めるため、その身を線路に投げ出し、自らの命を捨てて大勢の命を救いました。これは実在の長野政雄氏の姿であり、イエス様の救いの姿です。イエス様はその命を投げ出し、十字架で死なれました。それによって私たちは、永遠の滅びから永遠の命へと招き入れられました。この救いの事実は、イエス様ご自身がおっしゃったように一粒の麦です。十字架の死によって、私たちは実として救いに入れられたのです。

私たちの教会では、3月16日に愛する金子大輔くんが天に召されるという大きな悲しみを経験いたしました。21歳で天に帰った大輔くんの葬儀には、約1000人ほどが集まりました。

実を申しますと、式にいたるまでの数日間、私自身が悲しみで押しつぶされそうでした。しかし式の当日、その葬儀はまるで永遠への希望を高らかに宣言する大伝道集会のようでした。ご遺族へのなぐさめと同時に、主の栄光が見事に表されたその時でありました。

葬儀の後、多くの若者が教会へ行くようになったそうです。また、幾人かが私に手紙をくださり、「祈るようになりまして」「たくさんのお話を教えられました」と伝えてくださいました。これらの方々にはクリスチャンではない人たち、もしくは教会から遠ざかっていた人たちです。その人たちが大輔くんを通し、天国を近くに感じ、イエス様を感じ、一歩踏み出すこととなりました。

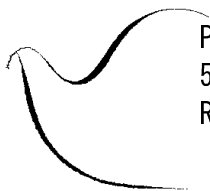
私はこれらの出来事を通して、大輔くんが一粒の麦であると確信しました。もちろんそれは、大輔くんの人生の意味がすべてそれであると言いたいものではありません。私たちにはわからないことがたくさんあります。全能なる神様の御旨のすべてを知り得ることは出来ません。しかし、大輔くんを通して多くの方が天国を知り、イエス様を知りました。それは一粒の麦となった大輔くんが、多くの実を結んだということであるということです。

一粒の麦が地に落ちて死ぬということは、大きな悲しみであり、痛みです。しかし、その麦の死はそれだけで終わるものではありません。永遠への希望を輝かせ、多くの実を結んでいくのです。

私たちは、大輔くんという麦から実った一つ一つの実が、これからも確かに成長するようにと祈るうではありませんか。

榊原 宣行

Peninsula Free Methodist Church  
599 Jefferson Avenue  
Redwood City, CA 94063-1703



## 【3～4月報告】

- 3月8日(日) 礼拝後シニア会が開催され、「オスカーシンドラと杉原千畝氏のドキュメンタリーフィルム」を鑑賞して、第二次世界大戦時に多くのユダヤ人を救った人について学びました。また、太極拳を習い、交流を深めました。
- 3月21日(土) 3月16日、金子三四郎兄・やよい姉の御子息である大輔兄がバイクの事故のために天国に召されました。そのビューイングが20日(金)に、そして葬儀が21日(土)に、当教会で執り行われました。葬儀では多くの若者を含む約千人の参列者が集まり、大輔兄との別れを惜しみました。ご遺族の癒しのためにお祈り下さい。
- 3月22日(日) 午後一時から当教会において、春のファミリーコンサートが開催されました。服部康子姉、秀文兄、榊原久美子姉、丹羽悦子姉のすばらしい演奏を披露してくださいました。前半は子供のためのプログラムで、多くの子供連れが演奏を楽しみ、後半は大人のプログラムを楽しみました。4人の演奏者の方々に大変感謝します。そして、後半に子供たちをケアしてくれたユースと青年の有志に感謝します。なお、この演奏会において合計\$1161もの献金が集まり、全額 Palo Alto 市の Family Center on O'keefe Street に寄付されました。このセンターには英語部の酒井ミア姉などが奉仕しておられます。多額の献金をありがとうございました。今後もサポートをよろしくお願いいたします。
- 3月28日(土) 朝9時から教会の清掃・修繕をしました。日本語部と英語部からボランティアの方々が集まり、屋上のエアコンディショナーのフィルター交換、キッチンの油落とし、外部の洗浄や手すりのペンキ塗りなどをしました。参加くださった方々に大変感謝いたします。
- 3月27日から29日まで、藤川里美姉、敏美姉、船渡川千恵姉がロスアンジェルスでの年会主催の"DROP IN"というユースリーダー研修会に参加されました。ますます、ユース活動の指導に活躍して下さることを期待して、サポートしていきましょう。
- 4月10日(金) 午後7時からグッドフライデー集会有り、「塩狩峠」の映画を鑑賞しました。表紙の榊原牧師のメッセージにありますように、今年は小説のモデルとなった長野政雄氏の死後100年目にあたります。
- 4月12日(日) イースター礼拝でした。聖歌隊のハレルヤコーラスの賛美や、子供たちのクラフト作りなどがありました。そして、ニーマン・カイラ君が、多くのユースの仲間が見守る中、力強い信仰の決意を述べて洗礼を受けました。そして、菊地麻比古・恵ご夫妻の長女、このみちゃんが、幼児洗礼を受けました。お二人の若いクリスチャン、そして、そのご家族に神様の守りと祝福がありますように。
- 4月22日(日) 男子会主催のナパ・ワイナリーツアーがあり、総勢28人の参加がありました。天候にも恵まれ、ナパの近郊の美しい景色とワイナリー、そしてペトリファイド・フォレストなどを楽しみました。計画と世話をしてくださった藤川武彦兄をはじめ、男子会の方に感謝いたします。



## 【予定】

- 5月3日 ユースによる修養会奨励カレーセール
- 5月10日 母の日礼拝、男子会おにぎりランチ
- 5月17日 イーストベイ教会とチェリーピック
- 5月23日 ユース・タレントショー
- 6月21日 父の日・家族礼拝、女性会カレーライスランチ

日本語部感謝録	2月	3月
通常基金	\$11,578.97	\$12,839.72
感謝献金	\$300.00	\$300.00
故人記念献金		\$200.00
献金合計	\$11,878.97	\$13,339.72

\*世界宣教、誕生献金は通常基金に含まれています。

## 【定期集会】

- 聖日礼拝 毎週日曜日 朝11時
  - ユース礼拝 第一、第三日曜日、朝11時
  - 成人クラス 第一、第二、第三日曜日、朝10時
  - 子供教会学校 礼拝と同時進行 教会学校ルームにて
  - 日本語部シニア：三ヶ月に一度
  - 「スタンフォード集会」 第一金曜日、朝10時
  - 「家庭聖書クラス」 檜垣姉宅 毎週火曜日、朝10時
  - 「バイブルスタディ(スタンフォード集会)」 ベーカー家 第三木曜日、午後12時
  - 「夜の祈り会」 毎週水曜日夜、7時30分
  - 「聖書をもっと知ろう会」 第一土曜日、朝9時半
  - 「バイブルサークル」 第4日曜日 礼拝後
- ★ 水曜朝10時からのプログラムは以下の通りです。
- 毎月第一週 休み 第二週 朝の祈り会 第三週 バイブルスタディ 第四週 朝の祈り会 第五週 休み

【お願い】 病氣療養中、そして、悲しみの中にある兄弟姉妹のために、お祈りをお願いいたします。

【お知らせ】 ペニンスラ教会日本語部のホームページ <http://www.peninsulafmc.org/jp/index> をぜひ御利用ください。(四方秀則兄が担当)。ホームページでは以下の内容が新しく更新されています。

1. 榊原宣行牧師の礼拝メッセージを音声で聞くことができます。
2. 教会図書蔵書一覧が加わりました。
3. のぶ先生のかみしばいを動画で見ることができます。